製品名: リン酸化チロシン（6G6）マウスモノクローナル抗体
カタログ番号: AMM03342
研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Refer to figures

抗原情報

遺伝子名	-
別名	Phospho-Tyrosine
遺伝子 ID	-
SwissProt ID	-
免疫原	-

背景

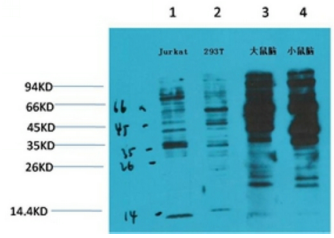
チロシンリン酸化は細胞シグナル伝達において重要な役割を果たします。研究により、がんにおいて、制御されていないチロシンキナーゼ活性は、不適切な増殖および生存シグナルを生成し、悪性度および腫瘍形成を促進する可能性があることが示されています。

リン酸化チロシンに特異的な抗体は、これらの研究において非常に貴重な試薬となっています。

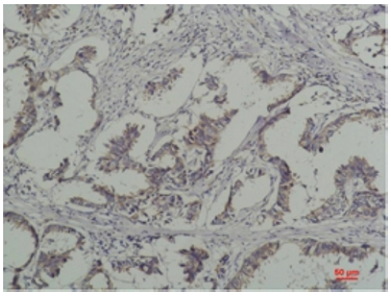
研究分野

神経科学

画像データ



リン酸化チロシン抗体を使用した、Jurkat、293T、ラット脳、マウス脳溶解物中のリン酸化チロシン (6G6) のウエスタンブロット分析。



リン酸化チロシン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。